（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（松本地域）

令和６年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州七夕人形の普及・環境資源教育の実践事業
事業主体 （連絡先）	松本七夕普及協議会 （事務・会計担当：大野田　携帯 090-3549－4700）
事業区分	（3）教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,388,096 円（うち支援金：3,308,000 円）

事 業 内 容

江戸時代よりこの地に伝わる七夕人形の文化伝統を、次代を担う子供たちに伝え、作る事を通して伝統文化の素晴らしさを知ってもらい、地元地域への愛着や誇りを高めます。また学校生活や家庭で廃棄される紙を回収しものを、再生紙にし、もう一度子供たちに七夕人形制作キットとして届ける事を通して、資源の大切さや循環型社会の面白さ、再生紙が出来るまでの工程等を伝え、子供たちが大人になった時の社会の在り方や課題を考えるきっかけになる事業（授業）を行ってまいります。

小学生だけではなく、闘病中・リハビリ中の子供や妊婦等、不安な日々を過ごされている方々に本制作キットをお届けし、楽しく作り、飾って願うという事を通し、ほっとできるひと時を提供し、心のケアに繋げます。

本事業を通して、「伝統文化の大切さ」と「循環型社会の実践・教育」を「遊び」や「体験」を大切にした「学び」として子供たちに届けます。

【小学校出前授業の様子】

【目標・ねらい】

① 七夕人形の文化伝統の周知
② 環境資源と循環型社会の大切さの実践・教育
③ 制作キットの制作を通じての心のケア

事 業 効 果

① 地元教育・医療施設に合計 2,299 セットの信州七夕人形制作キットを寄贈し、多くの方に制作をしていただき、七夕人形の素晴らしさ、面白さを知っていただけたと存じます。一般の方への周知も、松本市立博物館での展示やワークショップを通じて行い、地元新聞にも取材をしていただき、多くの方への周知ができました。
② 制作キットの寄贈に併せて、松本市環境・地域エネルギー課に協力をしていただき、環境資源と循環型社会の大切さ等を記載した印刷物を同梱し、多くの子供たちに環境資源について知ってもらえる機会になりました。
③ 教育・医療施設にて制作していただき、楽しく作り、飾って祈るということを通じ、ホッとできるひと時を提供できました。

※自己評価【　B　】

【理由】
目標としていた 2,500 セットの寄贈数は達成できませんでしたが、約 2,300 セットの寄贈ができ、ワークショップも当初予定していた回数よりも多く行い、より多くの方への周知ができました。

今後の取り組み

来年度は着物のデザインをお願いしたかった方が、スケジュール上都合が付かない等の理由もあり、新しい制作キットの制作と寄贈活動を見送る予定（補助金の申請も一年見送り）ですが、ワークショップを中心とした周知活動を積極的に行ってまいります。R7 年度は周知活動と併せて R8 年度の事業に向けて準備を進めてまいります。R8 年度は寄贈エリアをさらに拡大し、寄贈数 3,500 セットを目標（対 R6 比 52%増）とし、多くの方への寄贈、周知を図ります。より多くの一般の方に本事業の取組を知っていただく為、ワークショップもさらに回数を増やして行ってまいります。地域の子供達への教育面では、小学校・家庭にて廃棄される紙をリサイクルし、制作キットの一部として還元するということを通して、より環境資源や循環型社会の素晴らしさを、分かりやすく（楽しい体験をともなう）伝え、伝統文化の普及促進と併せて、未来を担う子供たちに環境資源・循環型社会についての教育を行ってまいります。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある